

DANTE.IO クイックマニュアル

接続方法

1. 最新のDanteコントローラーをダウンロードしてください。

<https://www.audinate.com/products/software/dante-controller>

※ Brooklyn III 搭載のDANTE.IOの場合は、必ず最新のDante コントローラーを使用してください。
Brooklyn III モデルかどうかは、Dante ControllerのDevice View [Status]より確認できます。

2. Danteコントローラーを起動すると、自動的にDanteデバイスをスキャンし、「Network View」に表示されます。

DANTE.IOは、ネットワークインターフェイスがデフォルトでDHCPに設定されています。

Danteコントローラーで必要に応じてIP設定を変更可能です。



Device ViewよりNetwork Configタブにて内蔵スイッチの動作モードとIPを変更します。

Device Configでは、デバイスの名前や、サンプルレートなどを変更できます。



3. Clock Statusにタブでクロックの設定を確認、変更できます。

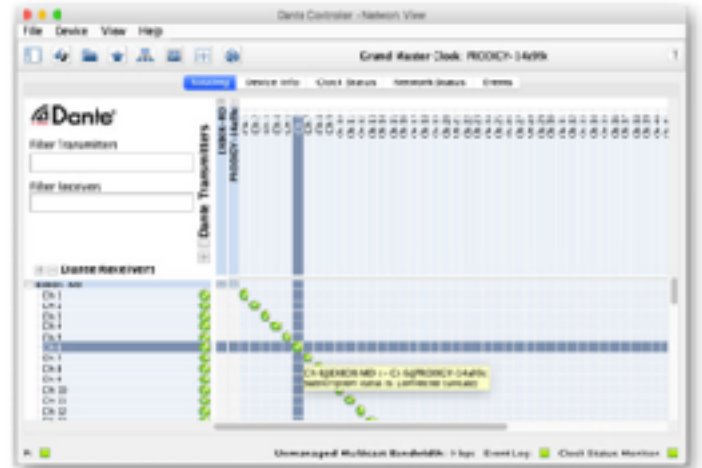
「Preferred Leader」にセットすれば、ネットワーク上で、PTPグランドマスター（リーダー）となります。

「Enable Sync to External」を使用すると、PRODIGYのクロック設定で定義されている外部シンクソースからクロックが提供されます(AES/MADI/WCKなど)。その場合は、グランドマスターにならなければなりません(「Preferred Master」)。



4. Routing

Routingタブでチャンネルルーティングを行なってください。



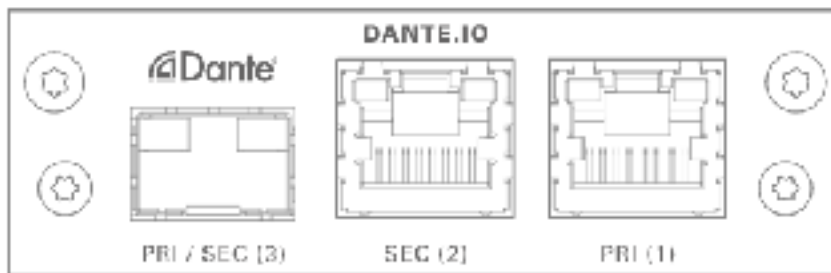
◎Switch

3つのネットワークポートは以下のように働きます。

Switched (すべてのポートが同じネットワークです)

Redundant (1 = Primary, 2 = Secondary, 3 = Primary)

Red_Sec (1 = Primary, 2 & 3 = Secondary)



Danteコントローラーで設定したモードを自動的に選択します。

Redundantを使用している場合は、Secondaryは別のネットワークに接続する必要があります。

Secondary インターフェイスはPrimary インターフェイスと通信できません。

◎オーディオネットワークを介したデバイスマネージメント

下記構成は、本体のマネージメントデータをオーディオネットワークと統合するための接続例です。



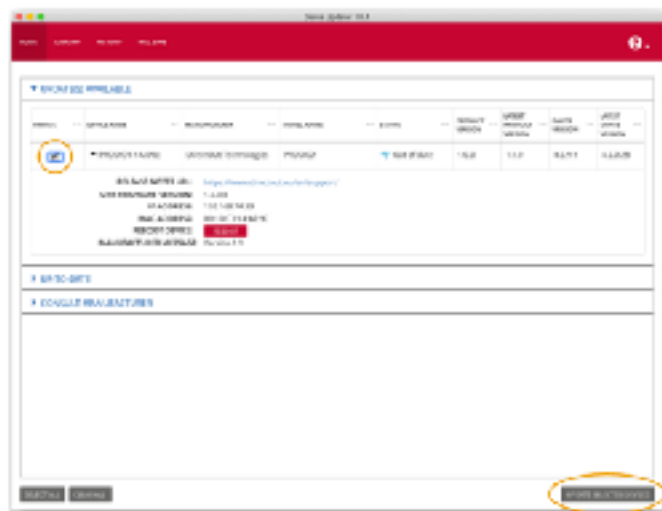
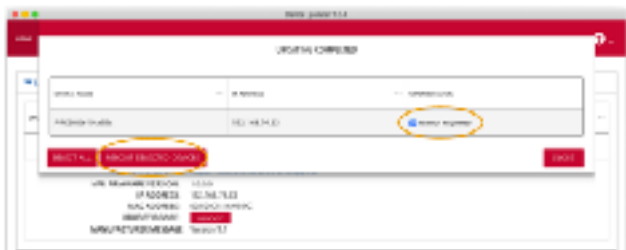
- Switch Configuration を「Switched」に設定
- MGMTポートをDANTE.IOのPort2に接続
- DANTE.IOのPort1をDanteネットワークに接続
- 必要に応じ、Port3もDanteネットワークに接続

◎Firmware Update

Brooklyn III 搭載のDANTE.IOの場合は、必ず最新のDante コントローラー / Dante Updateを使用してください。古いバージョンで行うと失敗し、Fail-Safe-Modeになり復旧が必要になります。

Danteコントローラーの「Dante Update」を使用しアップデートします。
更新の前にデバイスの構成のバックアップの保存を強くお勧めいたします。

1. Danteコントローラーを開きます。
2. Viewタブ - Dante Updater(CMD-U)
3. デバイスを選択し、「Update Selected Device」をクリックしてください。→
4. UPDATE NOWをクリックすると更新が始まります↓



アップデートが完了したら、「Reboot Selected Devices」をクリックしてください。
リブート終了後、Update Statusを表示します。



◎オフラインでのアップデート プロセス

1.DirectOutの製品ページ(www.directout.eu)より、アップデートファイルをダウンロードしてください。
PRODIGY.MCやPRODIGY.MPのDownloadの項目にあります。

2.Dante Firmware Update Managerからアップデートをおこなってください。
<https://www.audinate.com/products/firmware-update-manager>